

保育園自己評価表(令和6年度)

みどりが丘保育園

*保育所保育指針に基づき、保育所の役割・専門性の向上に努め、望ましい管理運営をするため、今年度の保育・教育全般を総合的に評価し、公表致します。

1. 保育の理念・目標・計画・評価 A大変良い B 良い C 検討が必要 D 改善を要する

内 容		評価	意見・改善策
1	保育士一人一人が園の保育方針を理解している。	A	各クラスの目標に向けて取り組むことが出来た。保育を振り返り、実践した。時々保育者の思いが強くなり、子どもの主体性を見逃しがちになることもあった。また、複数担任の場合話し合いの機会を沢山持ち、多様な視点で保育を進められる様努力する。
2	保育方針や目標に基づいて、クラスの年間目標を立てている。	B	
3	子ども一人一人の主体性を大切に保育をしている。	A	
4	各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり、個々の発達段階にも留意したものを作成している。	A	
5	保育者は自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めている。	B	

2. 保育の内容

内 容		反省・評価
1	子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう、必要な事項に配慮し、保育を行っている。	子どもの気持ちを受け止めて保育を進めてきた。今後も信頼関係を築き安心して過ごせる環境作りに配慮する。 保育室の安全面について常に気を配った。
2	一人一人の思いを受け止め、子どもの気持ちを理解し信頼関係を築いている。	
3	身体的、精神的、情緒的発育や家庭環境及び食事習慣など、総合的に子どもの状態を把握している。	

4	保育室の整理整頓に努め、安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A	特に配慮が必要な子どもには職員間で話し合い共通理解し、支援の方向性を確認した。
5	行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	A	
6	職員間で子どもへの共通理解を深め、援助・支援を適切に行っている。	A	

3. 保育所の組織・役割分担

内 容			反省・評価
1	豊かな集団の育成を目指したクラス経営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。	B	各クラスとの連携を意識し職員間同士が協力し合える場面が多かった。
2	研修への参加や専門書により知識や技術の向上に取り組んでいる。	B	
3	研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に活かされている。	A	園内研修では職員の研修報告がされスキルアップにつながった。 各職員は職務分担の役割を果たしていた。
4	職員間で報告・連絡・相談の体制が機能している。	A	
5	保育を向上させたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	A	
6	各職員は業務分担を責任感を持ってこなしている。	A	
7	各職員が職員会議等で必要と思う質問や意見を発言することが出来ている。	A	
8	火災・地震・自然災害・不審者対策等の危機管理に努めている。	A	防災について今後も安心安全の保育をこころがける。

4. 家庭・地域社会・情報

内 容			反省・評価
1	保護者に対して、丁寧な言葉遣いと、気持ちのよい対応を心掛けている。	A	保護者に対して前向きな言葉が賭けを心掛けた。また、連絡ノートなどや送迎時に子どもの頑張りを伝えた。 情報を発信し、園の様子を随時伝えることが出来た。 ご意見などに対しては真摯に対応した。
2	送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
3	保護者に子どもの伸びている所や課題を伝える等連携をとっている。	B	
4	園だより、クラス便り、給食便り、掲示板、ホームページを通して、保育内容や子どもの姿を保護者に向けて情報を発信している。	A	
5	地域や保護者の意見を保育などに反映している。	B	

5. 事務管理・運用

内 容			反省・評価
1	個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	守秘義務に配慮し記録を記載した。 金銭の取り扱いも慎重に行い出納員に確認してもらい間違いをなく処理した。
2	園内で知り得た事柄に対して守秘義務は徹底している。	A	
3	金銭などを取り扱う場合、適正かつ適切に処理出来ている。	A	